

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年06月12日

計画の名称	低炭素社会の推進へ、みどり豊かな都市公園づくり													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	彦根市													
計画の目標	あらゆる分野において温室効果ガスの排出削減のための行動を実践することを誓った「彦根市低炭素社会構築都市宣言」に基づき、未整備である都市計画公園（5箇所）を整備することにより、将来にわたり環境の保全を図るとともに、市民に余暇活動や健康増進の場を提供し、豊かな市民生活の実現を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		311	A	311	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		27	29	31
1	市民一人当たりの都市公園等緑地面積を12.91㎡（平成25年度）から、13.02㎡（平成31年度）に増加させる。			
	市民一人あたりの都市公園等緑地面積（㎡/人）＝（市内都市公園面積+緑地環境事業による用地取得面積）/人口	12m2 /人	12m2 /人	13m2 /人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	彦根市	直接	彦根市	-	-	彦根市緑地環境事業	吸収源対策（河瀬公園等5箇所14.2haにおける園路広場の整備等）	彦根市	■	■	■	■	■	311	9.41	-
											小計						311		
											合計						311		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

本市都市計画課において指標の達成状況を確認

事後評価の実施時期

令和2年6月

公表の方法

彦根市ホームページにより掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標の市民一人あたりの都市公園等緑地面積については、市内都市公園面積 + 緑地環境事業による用地取得面積で算定していることから、平成27年度から平成30年度にかけて用地取得を進め、都市計画公園計画地の約7割にあたる0.83haを取得することができ、目標値の13.02㎡/人を達成することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

河瀬公園については、取得済み用地の基盤整備に着手し、供用開始に向けた整備が進められた。

○特記事項（今後の方針等）

河瀬公園の整備について、グリーンインフラ都市構築支援事業へ移行し、河瀬地区全体の居住環境を整え、地域の魅力を高めていくことを目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	市民一人あたりの都市公園等緑地面積（㎡/人）		
	最 終 目標値	13㎡ /人	
	最 終 実績値	13㎡ /人	